

沢あそび

暑い夏の日中、冷たく澄んだ清流での沢遊びは格別です！大平入沢（支流）と横瀬川（本流）の二つの沢で年齢や目的に応じて遊べます。



対 象	3歳以上	実施時期	4～9月
持ち物	水着・タオル・着替え・帽子・水靴または替えの靴・医薬品・日焼け止め		

ねらい

- ・源流域の川や沢での活動を通し、自然の中で活動する楽しさを味わう。
- ・自然が作り出した川や沢の様子、そこにいる生き物を知る。

実施の流れ

導入

- ① 動機づけ（下記「指導のポイント・展開のアイデア」参照）
- ② 安全上の注意（下記「留意点」参照）

準備（1グループ 6人程度）

- ① 水靴、水着、帽子の着用。
- ② バディ（二人組）を組ませます。

実施

- ① 水遊び（第一駐車場下の川）
 - ・生き物を観察します。
 - ・岩石を観察します。
 - ・笹舟をつくり、水の流れを観察します。
- ② 水遊び（大平入沢：野外炊事場の川）
 - ・生き物を観察する。

片付け

- ① 動かした岩などは現状復帰します。
- ② ゴミが落ちていたら拾います。

まとめ

- ・ふりかえり
- ・子どもの感想、調べたこと・気がついたことの発表を行います。
- ・自分たちがふだん飲んでいる命の水はどこから来るのか考えさせます。
- ・「雨が降り、海へ行き、蒸発してまた雲になる」地球の水の循環と私たちが生きるために水が大切であることなどを考えさせます。
- ・日本は水に恵まれた国であることを知らせます。

留意点

- ①川幅は狭く、水深もあまりないので泳ぐのには適しません。
- ②本所の活動区域外へは行かないようにしましょう。
- ③水靴は必ず着用しましょう。
- ④石は投げないようにしましょう。
- ⑤不必要な動植物の採取はしないようにしましょう。
- ⑥マムシに注意しましょう。